

事務事業チェックシート

事務事業No 411 事業名 林道管理等森林保全事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	3	農林水産業の活性化
施策	1	農林業の振興
取組方針	4	農業と環境の共生

事業種別	継続	
事業期間	H15 ~	
事業実施の根拠法令		
関連個別計画		
担当課・担当課長 (Tel)	農林水産課	太田 克弘(435-1049)
関連課		

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・予算区分	会計	一般会計		
	款	農林水産業費		
	項	農林緑花費		
	目	林業振興費		
	大事項	林業振興事業		
事項	林道管理等森林保全事業			

1 事業概要及び実施内容

事業概要	事業目的 (「誰・何」をどういう状態にする) ための事業か)	事業内容				
	森林資源の拡充、自然環境の保全、森林の公益的機能の維持増進を図る。	林道の整備、維持管理等を行う。 森林保全に関する各種団体と協力し、森林保全活動を推進する。				
実施内容		平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
		・林道草刈等維持管理 ・森林保全関係者への負担金の支出 *森林関係研修会への参加	・林道草刈等維持管理 ・森林保全関係者への負担金の支出 *森林関係研修会への参加	・林道草刈等維持管理 ・森林保全関係者への負担金の支出 *森林関係研修会への参加	・林道草刈等維持管理 ・森林保全関係者への負担金の支出 *森林関係研修会への参加	・林道草刈等維持管理 ・森林保全関係者への負担金の支出 *森林関係研修会への参加

2 事業コスト

事業費等 (千円)	平成26年度		平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	4,774	2,842	3,973	2,994	3,258	2,010	2,947		2,947	
伸び率 (%)	-	-	▲28.5%	5.3%	▲18.0%	▲32.9%	▲9.5%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	3,812	3,781	3,812	1,564	3,812	1,810	1,921		
	正規職員以外	0	0	0	0	0	0	535		
	小計	3,812	3,781	3,812	1,564	3,812	1,810	2,456		
国庫支出金										
県支出金	1,005	202	203	202	5	5	5			
市債										
その他										
一般財源 (税等)	3,764	2,620	3,770	2,797	3,253	2,005	2,942		2,942	
所要人数 (人)	正規職員	0.51	0.50	0.51	0.21	0.51	0.23	0.24		
	正規職員以外	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0	0.1		
主な予算内訳	負担金、補助及び交付金 1,596千円 所々修繕料972千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
			目標値	実績値	達成度 (%)	目標値	実績値
活動指標			目標値				
			実績値				
			達成度 (%)				
成果指標	草刈等活動参加者数	人	目標値	50	50	50	50
			実績値	37	33	30	
			達成度 (%)	74.0%	66.0%	60.0%	
成果指標	草刈りした林道の面積		目標値				
			実績値				
			達成度 (%)				

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい		減少している
[妥当性]事業手段は妥当か	○	現行の手段でよい		一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能		市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか	○	できない		制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正	○	負担は求められない		見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実	/			
	現状維持	/		○	/
	縮小	/		/	/
	廃止	/		/	/
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	森林の保全、林道の整備、維持管理等が引き続き必要なため。
見直し・改善内容	